

ピカソや藤田嗣治をくずはアートギャラリーで 1 月 15 日まで寄贈絵画・彫刻を展示

現在、「近代美術に見る人間像」と題した企画展が、くずはアートギャラリーで開催されている。1 月 15 日（水）まで。市が所蔵する美術作品の中から美術評論家の田中久和氏がセレクトした絵画・彫刻等、計 19 点を公開している。主催者の担当者は「年末年始のひととき、身近なギャラリーで著名な美術家の作品を楽しんでいただきたい」と話している。時間は午前 10 時～午後 7 時（最終日は午後 6 時まで）木曜休館。

- ★枚方市では 1000 点近く的美術作品を所蔵しており、その殆どは多くの方々のご厚意によって寄贈されたものである。
今回の企画展では、市が所蔵する美術作品の中から、近年に寄贈されたものを中心に、人間像を主題とする絵画・彫刻等を選抜して展示している。セレクトしたのは、枚方市美術施設運営委員で美術評論家連盟会員の大阪教育大学名誉教授田中久和氏。
- ★展示作品は、香月泰男「彼岸花」、平櫛田中「張果老」、藤田嗣治「少女」など 19 点。パブロ・ピカソの版画「画家とモデル」や伝鏑木清方「暮雪図」、アドルフ・モンティセリ「三組の恋人たち」も公開されている。
- ★田中氏は「人間をモデルとして制作された絵画や彫刻は、多くの美術家によって作られ、人間が人間に寄せる関心や共感は、いつの時代にあっても美術を生み出す原動力となるものであった。人間像を追求する絵画や彫刻を鑑賞することで、美術を楽しむ見方を深めていただきたい」と話している。
来場者には、田中氏の作品解説を記したパンフレットを無料で配布している。
- ★主催者の財団担当者は「くずはアートギャラリーは、大晦日と元日も開館している。著名な美術家も含まれているので、身近なギャラリーで名品を楽しんでほしい」と話している。
- ★期間：1 月 15 日（水）まで。場所：くずはアートギャラリー（[TEL:072-866-3490](tel:072-866-3490)）
開館時間：午前 10 時～午後 7 時（最終日は午後 6 時まで）。木曜休館。

<お問い合わせ>

（公財）枚方市文化国際財団

〒573-0032 枚方市岡東町 8-33 枚方市市民会館 2 階

TEL: 072-843-1123 FAX: 072-845-1896 Email: kokusai@hirabunkoku.or.jp

＜展示作品＞



香月泰男「彼岸花」



平櫛田中「張果老」



藤田嗣治「少女」



伝 鏑木 清方「暮雪図」



パブロ・ピカソ「画家とモデル」



アドルフ・モンティセリ「三組の恋人たち」